

一生懸命 最終章

令和5年1月9日
3学年だより 第8号

今年もよろしくお祈いします。

新年あけましておめでとうございます。今年は「辰年」です。なぜ辰年が干支の一つになったのか、気になり調べてみました。ある記事にはこのように書かれています。



辰は「振るう」という文字に由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表す。辰は竜（龍）のことであり、十二支の中で唯一の空想上の生物だ。東洋で権力・隆盛の象徴として親しまれた龍は、身近な存在であったことから干支に選ばれたと言われる。

他にも所説あり、例えば、まずは「たつ」という音が先行して干支に決められ、後付けで架空の生物の「辰」が「たつ」と読まれるので干支の仲間とした。あるいは、辰は鱷（わに）の意義があり、元々は鱷年として考えていた、などと興味深い話がありました。

さて、2024年も日本・海外で様々なイベントが予定されていますが、中でもパリ五輪が注目すべきものの一つではないでしょうか。昨年のWBC（ワールドベースボールクラシック）、バスケットボールW杯、ラグビーW杯も盛り上がりましたが、パリ五輪での選手たちの活躍からも目が離せなくなりそうです。

光陰矢の如し..



三年生の登校日は、本日の始業式を含めて約四十日です。生徒によっては、私立入試や手続きなどで登校できない日もあります。入試や三年生を送る会等を経て、あっという間に卒業式を迎えることとなります。卒業アルバムや卒業文集の作成を進めている姿や、志望校の過去問集に自主的に取り組んでいる様子、これから迎える行事で歌う合唱曲を練習する場面を見ると、「いよいよ三年生も卒業か」と寂しく思います。慌しく毎日が過ぎていくでしょうが、一日一日を噛みしめながら、当たり前のように感謝し、共に生活していきたいと思えます。三学期もどうぞよろしくお祈いします。

進路について..



出願書類の郵送準備をしている方、既に郵送を済ませた方、あるいは入試を終えた方、皆さんの状況は様々でしょう。そしてこれからも、入試を終えた方、試験の可否を知らされた方、そして次は、というように、日ごとに状況が変わっていきます。出願期間・入試日程の遅速の差により、学級や学年の中で色々な心境を抱える生徒が生活することとなります。周りの仲間に対する思いやりの心を持ったり、次の目標達成に向け歩み始めたりすることが大切です。卒業式まで生徒・職員全員で「一生懸命」に駆け抜けていきたいです。

出願準備や入試当日のこと等について詳しく記載した進路だより「通過点 第8号」を先月配付しました。出願方法や入試当日の注意事項等、学校により異なる点が多々ありますので、全ての志望校の募集要項を今一度確認し、ご不明な点があれば担任に相談してください。保護者の皆様のご支援をよろしくお祈い致します。

3年生に關係する1月の主な行事 「千葉県公立入試のお知らせ」については12日（金）にプリントを配付

10日	水	実力テスト / ★この日までに東京私立「申込内容確認書」を担任と確認
11日	木	★東京私立出願書類点検日（推薦入試希望者対象） 4時間日課
12日	金	東京私立出願書類点検日 4時間日課 英検
15日	月	茨城私立入試日
17～ 19日	水 ～金	千葉私立入試 ★3日間、3時間日課（給食なし）
24日	水	★東京私立とりまとめ（一般入試希望者対象）

